

# 令和3年度事業報告

## 1 事業の概要

第2次「鈴鹿市文化振興ビジョン」を指針として、文化芸術事業を企画実施しました。

### 第2次「鈴鹿市文化振興ビジョン」重点施策

1. 文化にふれるまち
2. 音楽のまち
3. 子どもが元気なまち

世界規模で蔓延する新型コロナウイルスがもたらす影響は非常に大きく、例年行っている様々な企画、イベント、セミナー等の開催中止が相次ぎました。政府、県、市より出される指針を基に、イベントの内容を精査し、状況に応じて可能な事業を進めてきました。

日々変わる見解の中、新しい生活様式に合わせ、今年度は動画の制作、密を避ける小規模事業を実施しました。またフィールドを地域へ広げ、各地域に眠る文化の掘り起こしに力を入れました。「市民シアター」では、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、公益社団法人全国公立文化施設協会が示す「劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に沿った対策を講じ、「第15回けやき寄席立川談春独演会」、「吹奏楽フェスティバル in 鈴鹿 2022」など実施することができました。

市から文化振興事業を受託して実施する「第53回鈴鹿市美術展」「第30回鈴鹿市文芸賞」は、それぞれ市民の創作意欲を高める伝統のある取組として実施しました。

## 2 公益目的事業

### (1) 市民シアター

【クラシック系音楽公演】 (5公演実施・3公演中止)

#### ① 「鈴鹿市公民館 Presents ミュージック・ガーデン 2021」

鈴鹿市地域協働課と公民館の協力を得て、5年目となる「ミュージック・ガーデン」を実施しました。地域の方に気軽に間近で本格的なコンサートを楽しんでいただきました。当初予定していた、玉垣公民館、白子公民館、旭が丘公民館は新型コロナウイルス感染拡大防止の為公民館からの申し出により中止となりました。

#### ② 「ワンコインコンサート in 鈴鹿 ピアノ八木大輔」

市民にピアノの生演奏がもつ魅力を体験していただくことを目的として、休日のランチタイムにクラシック音楽ミニコンサートを三重県文化会館連携事業として開催しました。

【音楽公演】 (2公演中止)

- ① 地域アーティスト支援ワンコインコンサート(2公演)  
《新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止となりました》

【伝統芸能公演】 (1公演実施)

- ① 「けやき寄席」立川談春独演会

新型コロナウイルス感染拡大のため国より緊急事態宣言が発令された為9月19日から2月13日に延期し、振替公演としました。消毒、検温、会場内でお客様が密にならない分散退場などコロナ感染防止対策の準備を万全に準備を行いお客様を迎えました。

【親子・子ども向け公演】 (2公演実施・1公演中止)

- ① 「こどもフェスティバル2021」

《新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止となりました》

- ② 夏休みクラシック！3歳からの田村緑ピアノコンサート

次世代育成事業として3歳からクラシックピアノを楽しむコンサートを開催しました。子ども達をはじめ大人の観客も音楽を楽しむことを目的として、絵本をスクリーンに投影させ画像とピアノの演奏を展開しました。(公財)岡田文化財団助成事業。

- ③ 劇団うりんこベイビーシアター

0歳児から24か月未満の子どもとその保護者を対象に、音楽室で楽しめるシアターを行いました。

(2) 共催事業 (1事業実施・1事業中止)

- ① 「合唱フェスティバル in 鈴鹿2021」(合唱フェスティバル実行委員会共催)

市内の合唱団が一堂に介してコンサートを無観客にて開催しました。

- ② 「第15回白子高校創作ミュージカル『鈴鹿の偉人大黒屋光太夫』」

(三重県立白子高等学校共催)

《新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止となりました》

(3) 文化工房

【鈴カルカレッジ】(4講座実施・2講座中止)

- ① 「鈴カルカレッジ2021」

文芸コース2講座、芸術コース1講座、生活文化コース1講座を開講いたしました。また県美セミナー・AGFセミナーは新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止になりました。

「鈴カルカレッジ2021 《放送セミナー》」

- ・「浅野家の二人の芸術家～二人はいい勝負～」
- ・「鈴鹿の獅子舞～祭礼は神と人との交流～」

2021年度1作目は「浅野家の二人の芸術家～ふたりはいい勝負～」と題して抽象画家浅野弥衛、その娘、文筆家の浅野美子の作品と親子としての二人のユーモラスな日常を紹介し

た。2作目は「鈴鹿の獅子舞～祭礼は神と人との交流～」では鈴鹿市の獅子舞、その保存会それぞれが継承してきた時代背景などを紹介しました。

#### 【アウトリーチ・ワークショップ】（2講座実施・2講座中止）

① 音まきアウトリーチ

《新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止となりました》

② 演劇アウトリーチ

《新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止となりました》

③ 地域コンシェルジュ育成講座

公民館主事を対象に音響の講座を行いました。

④ 獅子舞ワークショップ

獅子舞保存会関係者を対象に歴史、演目などについて前田氏を講師に呼びワークショップを行った。

#### 【動画配信】（1事業実施）

① YouTube 配信

新型コロナウイルスの影響で、鑑賞事業、学習事業などお客様を一堂に集め行うことが難しい状況下で、作成した放送セミナーを投稿しました。

#### 【子供向け学習事業】（1事業実施）

① 上原園長の移動動物園

彫刻家上原正廣氏が制作した動物彫刻を使用し、市内の療育センターで彫刻動物園の出前事業を実施しました。

#### 【地域相談業務】

① 公民館、まちづくり協議会を対象とした文化活動に関する相談業務を行いました。

多様な要望をリサーチして工作教室や音楽コンサートの実施を行い、地域交流の活性化につなげました。

### (4) 鈴鹿市受託事業

① 「第53回鈴鹿市美術展」

令和3年度は248点の出品、期間中来場者は延べ2,132人となりました。また、12の企業、団体から賞や協賛をいただき、幅広く支援していただくことができました。

② 「第30回鈴鹿市文芸賞」

一般部門では散文（小説・評論等、エッセイ、アフォリズム）、短詩型文学（詩、短歌、俳句、川柳）で104作品、ジュニアの部では散文と短詩型文学合わせて717作品の応募がありました。市内外で長年活躍されている選考委員を中心に審査を行い、各ジャンルで最優秀賞、優秀賞、奨励賞を決定しました。贈呈式は新型コロナウイルス拡大感染防止対策の為後

半部分の朗読会を中止と致しました。受賞作品は文芸誌「市民文化 2022」に掲載して一般の方に販売しました。

#### (5) 広報事業

広報媒体として文化情報紙「けやき」を年間 9 回（各回 78,450 部）発行し、市の「広報すずか」への折込や、県内の主要公共施設等へ配布・配架しました。また、事業ごとのチラシ、ポスターも作成しました。三重県全域及びラジオ聴取者への情報提供として FM 三重、三重テレビでのスポット CM も行いました。ホームページは更新をこまめに行い、最新の情報の提供に努めました。

### 3 施設管理事業

現在、当事業団は施設の管理運営を実施しておりませんが、指定管理者制度が導入される場合に備えて検討をしてきました。令和 3 年度は施設管理運営の研究と人材育成を進めるために、職員 1 名が亀山市地域社会振興会で施設管理業務に関する研修を行いました。

### 4 収益事業

令和 3 年度は収益事業の実施はありませんでした。

### 5 法人事業

理事会を 4 回、評議員会を 3 回（みなし、臨時を含む）開催しました。また市民文化ミーティングを行い「事業団文化振興方針」を作成しました。また次年度作成する基本計画の策定に向けて準備をしました。

### 6 事業準備金

公益財団法人としての役割を果たすために以下の事業準備の積立を行いました。

【事業団 25 周年記念事業積立資産】 ￥1,000,000